

第36回 全国「みどりの愛護」のつどいについて

松戸市街づくり部公園緑地課 みどりの愛護のつどい担当室

1. はじめに

令和7年春に松戸市にて第36回全国「みどりの愛護」のつどいを開催します。

式典会場は「松戸市文化会館森のホール21」で、記念植樹は隣接する松戸市の総合公園である「21世紀の森と広場」で執り行われます。

「みどりの愛護」のつどいが松戸市で開催されるのは初めてのことであり、千葉県内では、平成28年に千葉県立柏の葉公園（柏市）で行われた第27回以来2回目となります。

2. 「みどりの愛護」のつどいとは

全国「みどりの愛護」のつどいは、「みどりの日」制定の趣旨を踏まえ、全国の公園緑地等の愛護団体、河川の愛護や道路の愛護活動を通じ、緑の保護育成を行っている団体、地域の緑化・緑の保全団体などの緑の関係者が一堂につどい、広く都市緑化意識の高揚を図り、緑豊かな潤いのある住みよい環境づくりを推進するとともに、緑を守り育てる国民運動を積極的に推進していくことを目的として毎年開催されています。

「みどりの愛護」のつどいの行事内容として、式典では、皇室の御臨席を賜り、「みどりの愛護」活動事例紹介や「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰として花と緑の愛護に顕著な功績のあった全国約90団体に対し、国土交通大臣から感謝状が贈られます。

式典後は、記念植樹会場に場所を移し、皇室のお手植えをはじめ、受賞者の方々などにより開催自治体に馴染みのある樹木の記念植樹が行われます。

3. 松戸市でのボランティア活動

松戸市は、都心に近い立地でありながら21世紀の森と広場、戸定が丘歴史公園、東松戸ゆいの花公園など特徴的な公園があり、多くの桜並木や江戸川、矢切の斜面地などみどりの資源が大変豊かです。その

中で花壇づくり活動や里山活動（樹林地保全）など100を超える団体が、みどりの市民活動を行っております。

その活動は高く評価されており、令和6年に和歌山城ホール・和歌山城公園（和歌山県和歌山市）で開催された第35回全国「みどりの愛護」のつどいにおいて、東松戸ゆいの花公園利用促進協議会と松戸ハーブボランティアの市内2団体が「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を受賞しました。これまでに松戸市で大臣表彰を受賞した団体は8団体になります。

令和7年春の第36回全国「みどりの愛護」のつどい開催を見据えて、開催趣旨である「緑を守り育てる運動を積極的に推進する」機運をより一層高めていきたいと考えております。

4. 今後について

令和7年春の確実な開催に向けて、みどりの愛護のつどい実行委員会において準備を進めております。

松戸市で開催する全国「みどりの愛護」のつどいの詳細や市で行っている啓発活動については、松戸市ホームページにて掲載しておりますので是非ご覧ください。



森のホール21・外観

第36回全国みどりの愛護のつどいの概要

- 主 催 国土交通省、千葉県、松戸市
(第36回全国「みどりの愛護」のつどい実行委員会を組織し運営)
- 後 援 全国知事会、全国市長会、全国町村会 (予定)
- 開 催 日 令和7年春
- 会 場 式 典：森のホール21 (松戸市千駄堀269)
記念植樹：21世紀の森と広場 (松戸市千駄堀646-4)
- 行 事 内 容 式 典
「みどりの愛護」活動事例紹介
「みどりの愛護」功労者表彰
記念植樹 等
- 行事参加者 約1,000～1,500名 (予定)
全国のみどりの愛護団体関係者、緑化関係団体
公園・河川・道路に係る協会等関係団体
関係機関職員、その他



森のホール21・大ホール



21世紀の森と広場